

建設計画に係る平成28年度から平成30年度までの実施事業に関する意見に対する対応調査

国分寺地区

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当局	担当課	対応方針
国分寺地区	1	地域包括支援センター・保健センター出先機関の統合整備	<p>国分寺支所が平成29年1月に総合センターに移行し、あわせて国分寺保健センターも総合センターの3階へ移転し、行政サービスの向上を目指すことになっているが、それに伴う、現在の保健センターの有効な運営計画についてお伺いしたい。</p> <p>①他の施設へ変更する計画、施設の閉鎖の可能性について ②駐車場の縮小の計画の有無について ③現在、空調設備が故障していると聞いているが、その修繕計画について</p>	健康福祉局	保健センター	<p>①国分寺保健センターについては、総合センター(仮称)の整備までは、地域の保健活動等、従来から行われてきた地域での自主的な保健福祉活動に利用できるよう考えております。また、その後の利活用については、地域住民の意見を参考にするとともに、高松市ファミリーマネジメント推進基本方針等を踏まえ、検討してまいりたいと存じております。</p> <p>②駐車場については、保健センター施設と一体のものと考えており、施設の利活用とともに検討してまいりたいと存じております。</p> <p>③空調設備の不具合が生じていることは承知しており、現在、専門業者と適切な対応方法について協議しております。</p>
国分寺地区	2	J R 端岡駅周辺整備事業	<p>この事業は、高松市と国分寺町の合併による建設計画において、「高松の西の玄関となる、J R 端岡駅の利便性の向上を図るため、駅南口の設置、アクセス道路の駅前広場の整備など、J R 端岡駅周辺の整備を進めます」として、重点取り組み事項に位置づけられているにもかかわらず、当初の建設計画期間中に実現されていないことは、誠に遺憾である。</p> <p>超高齢社会の現状に対応するため、公共交通の利用促進、バリアフリー化の促進、安全・安心な歩行空間の整備促進は、その必要性がますます増大している。</p> <p>そこで、あらためて「J R 端岡駅(南北)周辺整備事業」の推進に、早期に、市が主体的に、積極的に取り組んでいただき、建設計画の延長期間中に、是非、実現していただきたい。</p>	都市整備局	都市計画課	<p>J R 端岡駅周辺整備については、本市として、合併の建設計画に位置付けられた重要事項であることから、地元関係者で組織するJ R 端岡駅周辺整備検討協議会で整備計画案をとりまとめ、地元説明会を実施したが、多数の地権者からの反対意見があり、計画案を一旦廃止し、協議会が主体となり新計画案の検討に取り組むこととされたものである。</p> <p>その後の協議会において、新たな計画案の検討を進める中で、駅の北側と南側の事業を分けて取り組むこととされ、駅北側については、整備計画案の取りまとめを終え、用地の取得や、工事着手が円滑に進むよう鋭意取り組んでいるところである。</p> <p>また、南側についても、地権者等の御協力を頂き、地元関係者の理解のもとで進める必要があるが、本市としても地域の代表者と改めて協議するなど、事業の推進に取り組んで参りたい。</p>
国分寺地区	3	国分寺北部コミュニティセンター南館(国分寺北部会館)の取り扱い	<p>この建物は、平成26年度までセンターの南館として多くの利用者に親しまれてきたが、市の整備計画においてセンターの一部としての取り扱いはず、耐震調査は実施しないとして整備されず、27年度からは一般の人たちは使用できなくなった。</p> <p>市としては、「将来は市の整備計画に従って処理するが、27年度についてはセンターにおいて倉庫等に活用することは差し支えない」との回答があった。</p> <p>北部コミュニティセンター本館は、旧国分寺北部公民館を耐震工事と併せて改修したもので、利用はしやすくなったが手狭で利用者は飽和状態にあるのが現状である。センターの資機材も殆ど、南館に収納しており、防災資機材も増え、それらも全て、その中に収納している。</p> <p>今、高松市のみならず、全国で災害に備え防災設備の整備、防災資機材の拡充が求められている。この建物は、頑強に造られており、備蓄施設として十分活用できるものと思われる。この施設の有効活用について、市の考えをお伺いしたい。</p>	市民政策局	地域政策課	<p>国分寺北部会館は、旧国分寺町から北部公民館の分館として引き継いだ施設で、昭和54年に建設された、いわゆる旧耐震化基準での建築物でございます。合併直後の平成18年度に耐震診断を行いました。地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険があるとの診断結果が出されました。</p> <p>また、平成23年度からの国分寺北部公民館のコミュニティセンター化の中で、分館については、他のコミュニティセンターとの比較において施設規模のバランスが取れないことから、コミュニティセンターとしての位置づけはしていないところであります。</p> <p>このようなことから、将来的には施設の廃止を考えているところであり、耐震化ができていない施設を災害に備えた備蓄施設に転用することは困難であると存じます。</p> <p>当面の施設利用につきましては、地域の皆様と協議させていただきますが、北部コミュニティセンター倉庫の手狭な状況など、施設を取り巻く状況を総合的に勘案しながら、施設の廃止時期について、見極めてまいりたいと存じます。</p>